



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 東亜ディーケーケー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6848 URL <https://www.toadkk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高島 一幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略部長

(氏名) 安孫子 正美

TEL 03-3202-0211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,789	1.7	57	73.4	77	67.7	97	33.1
2025年3月期第1四半期	3,854	4.6	216	18.6	239	12.1	146	19.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 215百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 251百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	4.95	—
2025年3月期第1四半期	7.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	28,135	21,700	77.1
2025年3月期	28,653	21,919	76.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 21,700百万円 2025年3月期 21,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	2.4	1,516	13.3	1,584	7.4	1,160	4.1	58.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	19,880,620 株	2025年3月期	19,880,620 株
2026年3月期1Q	101,616 株	2025年3月期	101,616 株
2026年3月期1Q	19,779,004 株	2025年3月期1Q	19,737,103 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日～6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、全体としては緩やかな回復基調にあるものの、米国の通商政策などの影響により、製造業を中心に先行き不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の初年度として、売上高200億円の達成を見据えた成長戦略を着実に推進しています。なかでも、国内外で続く旺盛な半導体設備需要の獲得に注力するとともに、経営基盤のさらなる強化に向けた戦略的な投資も継続的に実行しています。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,789百万円(前年同期比1.7%減)となりました。利益面では、労務費及び新生産棟に係る減価償却費の増加により売上原価率が上昇し、さらに研究開発費も増加したことから、営業利益は57百万円(前年同期比73.4%減)、経常利益は77百万円(前年同期比67.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は97百万円(前年同期比33.1%減)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

<計測機器事業>

環境・プロセス分析機器分野は、国内事業において旺盛な半導体設備需要を取り込んだことにより増収となりました。一方、海外事業は、台湾の半導体関連の販売は好調に推移したものの、中国の景気低迷の影響が大きく、減収となりました。その結果、当分野の売上高は前年同期比2.0%の減少となりました。

科学分析機器分野は、ポータブル分析計・ラボ用分析計ともに販売が減少し、売上高は前年同期比5.4%の減少となりました。

医療関連機器分野は、主要製品である粉末型透析用剤溶解装置の販売が減少し、売上高は前年同期比30.2%の減少となりました。

産業用ガス検知警報器分野は、国内販売が好調に推移し、売上高は前年同期比10.1%の増加となりました。

電極・標準液、保守・修理及び部品・その他のアフタービジネス分野は、保守・修理が堅調に推移し、売上高は前年同期比1.1%の増加となりました。

以上の結果、当事業の売上高は3,728百万円(前年同期比1.7%減)、セグメント利益は292百万円(前年同期比32.4%減)となりました。

<不動産賃貸事業>

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っています。当事業の売上高は60百万円、セグメント利益は33百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ518百万円減少の28,135百万円となりました。これは、現金及び預金が597百万円、棚卸資産が278百万円それぞれ増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が1,131百万円、電子記録債権が144百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ298百万円減少の6,434百万円となりました。これは、短期借入金が286百万円、支払手形及び買掛金が109百万円それぞれ増加し、未払金が463百万円、賞与引当金が243百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ219百万円減少の21,700百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期業績予想につきましては、当第1四半期の業績は進捗が遅れていますが、受注は堅調に推移しており、通期の達成は可能であると判断しています。このため、現時点では、2025年5月13日に公表した業績予想から変更はありません。

なお、業績予想に修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,058	5,655
受取手形、売掛金及び契約資産	4,761	3,630
電子記録債権	2,447	2,302
商品及び製品	1,605	1,837
原材料	1,592	1,585
仕掛品	1,708	1,762
その他	576	346
流動資産合計	17,750	17,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,633	4,576
機械装置及び運搬具（純額）	374	356
工具、器具及び備品（純額）	406	395
土地	1,798	1,798
リース資産（純額）	126	125
建設仮勘定	12	0
有形固定資産合計	7,352	7,253
無形固定資産		
ソフトウェア	213	219
ソフトウェア仮勘定	64	64
その他	12	12
無形固定資産合計	289	296
投資その他の資産		
投資有価証券	2,508	2,672
退職給付に係る資産	39	38
繰延税金資産	256	219
その他	456	535
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,260	3,465
固定資産合計	10,903	11,015
資産合計	28,653	28,135

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	664	774
電子記録債務	413	427
短期借入金	374	660
リース債務	52	54
未払金	739	276
未払法人税等	315	86
未払消費税等	44	84
賞与引当金	321	78
役員賞与引当金	50	-
その他	335	578
流動負債合計	3,312	3,020
固定負債		
長期借入金	683	628
リース債務	91	88
長期末払金	67	67
長期預り保証金	368	371
退職給付に係る負債	2,083	2,110
資産除去債務	126	127
繰延税金負債	-	20
固定負債合計	3,421	3,414
負債合計	6,733	6,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,314	1,314
利益剰余金	17,466	17,129
自己株式	△64	△64
株主資本合計	20,558	20,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,407	1,519
退職給付に係る調整累計額	△45	△40
その他の包括利益累計額合計	1,361	1,479
純資産合計	21,919	21,700
負債純資産合計	28,653	28,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,854	3,789
売上原価	2,433	2,458
売上総利益	1,420	1,330
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	570	586
賞与引当金繰入額	45	35
退職給付費用	34	36
減価償却費	23	26
研究開発費	136	195
その他	393	391
販売費及び一般管理費合計	1,203	1,272
営業利益	216	57
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	11	15
保険解約返戻金	12	-
持分法による投資利益	0	-
為替差益	-	5
その他	10	3
営業外収益合計	35	24
営業外費用		
支払利息	1	4
債権売却損	0	-
持分法による投資損失	-	0
為替差損	10	-
その他	0	0
営業外費用合計	12	4
経常利益	239	77
特別利益		
投資有価証券売却益	-	101
特別利益合計	-	101
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	239	178
法人税等	93	80
四半期純利益	146	97
親会社株主に帰属する四半期純利益	146	97

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	146	97
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△401	112
退職給付に係る調整額	4	5
その他の包括利益合計	△397	117
四半期包括利益	△251	215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△251	215

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	114百万円	171百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,793	60	3,854	3,854
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,793	60	3,854	3,854
セグメント利益	432	34	467	467

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,728	60	3,789	3,789
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,728	60	3,789	3,789
セグメント利益	292	33	326	326

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	467	326
全社費用(注)	△250	△268
四半期連結損益計算書の営業利益	216	57

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。